

岡山済生会総合病院治験審査委員会 会議の記録の概要（2022年3月分）

開催日時	2022年3月10日（木） 16時30分～17時30分
開催場所	岡山済生会総合病院 管理棟4階 第3・4会議室
出席委員名	那須 淳一郎、今谷 潤也、田中 弘之、桑木 健志、川上 恭弘、千田 茂樹、木村 泰治、則武 有美、山根 務、山田 宗志

【岡山済生会外来センター病院からの審査委受託治験】

1. 新規治験

課題名	成分記号	開発相	対象疾患 (Ⅲ相以降)	依頼者	内容及び結果
関節リウマチ治療における GSK3196165 の 長期安全性及び有効性を評価する試験	Otilimab	Ⅲ	関節リウマチ	(治験国内管 理人) IQVIA サー ビシーズ ジャパン株 式会社	治験の新規実施の妥当性について審議した。 審議結果—承認

2. 継続治験

課題名	成分記号	開発相	対象疾患 (Ⅲ相以降)	依頼者	内容及び結果
シミック株式会社（製造販売後臨床試験国内 管理人）の依頼による Filgotinib の関節リウ マチ患者を対象にした長期継続投与試験 ※製造販売後臨床試験へ移行済み	Filgotinib	IV*	関節リウマチ	（製造販売 後臨床試験 国内管理人） シミック株 式会社	安全性情報等に関する報告があり、治験の継続実施の妥当性について 審議した。 審議結果－承認 治験に関する変更申請があり、治験の継続実施の妥当性について審議 した。 審議結果－承認
従来型/生物学的 DMARD の効果が不十分な 中等度から重度の活動性関節リウマチ患者 を対象として、GSK3196165 の有効性及び安 全性をプラセボ及びトファシニブと比較 する試験	Otilimab	Ⅲ	関節リウマチ	（治験国内管 理人） IQVIA サー ビシーズ ジャパン株 式会社	安全性情報等に関する報告があり、治験の継続実施の妥当性について 審議した。 審議結果－承認 治験に関する変更申請があり、治験の継続実施の妥当性について審議 した。 審議結果－承認 保険契約付保証明書の更新について報告した。 審議結果－了承
日本イーライリリー株式会社の依頼による クローン病患者を対照とした LY3074828 の 第Ⅲ相試験	LY3074828	Ⅲ	クローン病	日本イーラ イリリー	安全性情報等に関する報告があり、治験の継続実施の妥当性について 審議した。 審議結果－承認
PRA ヘルスサイエンス株式会社の依頼によ る日本人小児成長ホルモン分泌不全性低身 長症患者を対象とした lonapegsomatropin の第 3 相試験	Lonapegso matropin	Ⅲ	小児成長ホルモ ン分泌不全性低 身長症	（治験国内管 理人） PRA ヘルス サイエンス 株式会社	安全性情報等に関する報告があり、治験の継続実施の妥当性について 審議した。 審議結果－承認 治験に関する変更申請があり、治験の継続実施の妥当性について審議 した。 審議結果－承認

					保険契約付保証明書の更新について報告した。 審議結果一了承
JR-142 の小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象とした第II相試験	JR-142	II	小児成長ホルモン分泌不全性低身長症	JCR ファーマ	治験実施状況報告を行った。 審議結果一承認
ファーマエッセンシアジャパン株式会社による、日本人日光角化症を対象とした KX01 軟膏 1%の第三相試験	KX01	III*	日光角化症	ファーマエッセンシア ジャパン	治験に関する変更申請があり、治験の継続実施の妥当性について審議した。 審議結果一承認
A PHASE 2/3, MULTICENTER, RANDOMIZED, DOUBLE-BLIND, PLACEBO-CONTROLLED STUDY OF ORAL OZANIMOD TO EVALUATE EFFICACY AND LONG-TERM SAFETY IN JAPANESE SUBJECTS WITH MODERATELY TO SEVERELY ACTIVE ULCERATIVE COLITIS. 日本人の中等症又は重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象として OZANIMOD を経口投与したときの有効性及び長期安全性を評価する第 2/3 相多施設共同ランダム化二重盲検プラセボ対照試験	Ozanimod	II/III	潰瘍性大腸炎	ブリistol・マイヤーズ スクイブ	安全性情報等に関する報告があり、治験の継続実施の妥当性について審議した。 審議結果一承認 治験実施状況報告を行った。 審議結果一承認
中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第 II/III 相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験	Guselkumab	II/III	クローン病	ヤンセン ファーマ	安全性情報等に関する報告があり、治験の継続実施の妥当性について審議した。 審議結果一承認

【報告事項】

- ① 2022年3月1日現在の治験の実施状況の報告をした。
- ② 治験事務局の活動を報告した。(2022年2月分)